

学校コード G131110109451
注3

設置年度 令和 3年度
計画の区分： 高等専門学校の学科の設置
注1

事前伺い

注2
米子工業 高等専門学校 総合工学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)

独立行政法人国立高等専門学校機構
令和5年5月1日現在

作成担当者	
担当部局（課）名	総務課
職名・氏名	カチョウホサ ソウムタントウ アラキ ヨウコ 課長補佐（総務担当）・荒木 祥子
電話番号	0859-24-5004
（夜間）	0859-24-5004
e-mail	s-hosa@yonago-k.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

米子工業高等専門学校

＜総合工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	26
4. 既設大学等の状況	27
5. 教員組織の状況	28
6. 附帯事項等に対する履行状況等	51
7. その他全般的事項	52

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

独立行政法人国立高等専門学校機構

(2) 大 学 名

米子工業高等専門学校

(3) 調査対象大学等の位置

〒683-8502

鳥取県米子市彦名町4448

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(タニグチ イサオ) 谷口 功 (平成28年4月1日)		
校 長	(テラニシ ツネノブ) 寺西 恒宣 (平成31年4月1日)		
総合工学科長	(オガワ カズオ) 小川 和郎 (令和3年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)
令和5年度に報告する内容 → (5)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合工学科 準学士（工学）	工学関係	5 年	200 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	1000 人	—	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率（控除後）	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	200人 () []	人 () []	200人 () []	人 () []	200人 () []	人 () []	1.01倍	1.01倍	1.03倍	0.99倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	457 (-) [-]	() []	472 (-) [-]	- (-) [-]	395 () []	() []					
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	457 (-) [-]	() []	471 (-) [-]	- (-) [-]	391 () []	() []					
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	336 (-) [-]	() []	321 (-) [-]	- (-) [-]	330 () []	() []					
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	202 (-) [-]	() []	199 (-) [-]	- (-) [-]	207 () []	() []					
入学定員超過率 B/A							1.01		0.99		1.03						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「—」を記入してください。
・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・ 「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「—」としてください。
・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	202 [-] (-)	— [-] (-)	201 [-] (2)	— [-] (-)	208 [-] (1)	— [-] (-)	3 年次及び2 年次の留年した学生の中には、旧学科から転学科した学生が含まれる。		
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	201 [-] (5)	— [-] (-)	203 [-] (3)	— [-] (-)			
3 年次							[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] (1) (8)		[-] (-)	
4 年次									[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		[] ()	[] ()
5 年次															
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] (-) (-)	[] (-) (7)	[] (1) (12)									

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学生数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	202 人	4 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(4人)
令和4年度	402 人	5 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	3 人	0 人	就学意欲の低下(2人)、学生個人の心身に関する事情(1人) ※旧学科から転学した学生(3人)
			令和3年度	2 人	0 人	学生個人の心身に関する事情(2人)
			令和4年度	0 人	0 人	
令和5年度	613 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
合 計		9 人		9 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)

・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。

・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{202} = \boxed{1.98} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{402} = \boxed{1.24} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{613} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合工学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
人文・社会科学系科目	言語文化	1通	2			1					
	現代文Ⅰ	1通	2					1			
	現代文Ⅱ	2通	2						1		
	現代文Ⅲ	3通	2								兼2
	現代社会	2通	2			1					
	地理	3通	2			1					
	歴史Ⅰ	1通	2					1			
	歴史Ⅱ	2通	2								兼1
	実用日本語	4前/後	2			1		1	1		兼1
	文学Ⅰ	4前		2				1			
	文学Ⅱ	4前		2		1					
	文学Ⅲ	4後		2				1			
	文学Ⅳ	4後		2		1					
	国際社会論Ⅰ	4前		2				1			
	社会思想論Ⅰ	4前		2		1					
	経営学概論Ⅰ	4前		2		1					
	国際社会論Ⅱ	4後		2				1			
	社会思想論Ⅱ	4後		2		1					
	経営学概論Ⅱ	4後		2		1					
	小計 (19科目)	—	18	20	0	3	0	2	1	0	兼3
自然科学系科目	基礎数学A	1通	4			3					兼1
	基礎数学B	1通	2			1		1			兼1
	微分積分Ⅰ	2通	4			1		2			
	線形代数A	2通	2			3					兼1
	微分積分ⅡA	3通		2		3		1			
	微分積分ⅡB	3後		1		2		1			兼1
	線形代数B	3前		1		2		1			兼1
	数学特論	4前		2				1			
	物理Ⅰ	1通	2				1				兼1
	物理Ⅱ	2通	3			1	1				
	化学Ⅰ	1通	3			2	1	1	2		
	化学Ⅱ	2通	2								兼2
	小計 (12科目)	—	22	6	0	6	2	3	2	0	兼4
外国語系科目	英語総合Ⅰ	1通	3			1		1			
	英語総合Ⅱ	2通	3			1	1				兼1
	英語総合Ⅲ	3通	3			2		1			兼1
	英語表現Ⅰ	1通	2			2	1	1			
	英語表現Ⅱ	2通	2			1		1			兼1
	英語表現Ⅲ	3通	2								兼1
	英語総合演習	4通	2			2	1				
	実践英語	4後		2		3	1	1			
	実用工業英語	5前		2		1					
	英米文学	5前		2			1				
	英語会話	5前		2							兼1
	英語演習	5前		2		1					
	小計 (12科目)	—	17	10	0	3	1	1	0	0	兼2

【令和5年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
人文・社会科学系科目	言語文化	1通	2			1					
	現代文Ⅰ	1通	2								兼1
	現代文Ⅱ	2通	2					1			
	現代文Ⅲ	3通	2								兼2
	現代社会	2通	2			1					
	地理	3通	2			1					
	歴史Ⅰ	1通	2					1			
	歴史Ⅱ	2通	2								兼1
	実用日本語	4前/後	2			1		1			兼1
	文学Ⅰ	4前		2							
	文学Ⅱ	4前		2				1			
	文学Ⅲ	4後		2							
	文学Ⅳ	4後		2				1			
	国際社会論Ⅰ	4前		2				1			
	社会思想論Ⅰ	4前		2		1					
	経営学概論Ⅰ	4前		2		1					
	国際社会論Ⅱ	4後		2				1			
	社会思想論Ⅱ	4後		2		1					
	経営学概論Ⅱ	4後		2		1					
	小計 (19科目)	—	18	20	0	3	0	2	0	0	兼4
自然科学系科目	基礎数学A	1通	4			1	1	1	1		兼1
	基礎数学B	1通	2			2			1		兼1
	微分積分Ⅰ	2通	4			2	1	1			兼1
	線形代数A	2通	2			1	1		1		兼1
	微分積分ⅡA	3通		2		1	1	1	1		
	微分積分ⅡB	3後		1		1	1	1	1		兼1
	線形代数B	3前		1		2		1	1		
	数学特論	4前		2				1			
	物理Ⅰ	1通	2			1					兼1
	物理Ⅱ	2通	3			1					兼1
	化学Ⅰ	1通	3			6	3		2		
	化学Ⅱ	2通	2			6	3		2		
	小計 (12科目)	—	22	6	0	9	4	1	3	0	兼3
外国語系科目	英語総合Ⅰ	1通	3			1	1				
	英語総合Ⅱ	2通	3			1			1		
	英語総合Ⅲ	3通	3			1	1		1		兼1
	英語表現Ⅰ	1通	2			1					
	英語表現Ⅱ	2通	2				1				
	英語表現Ⅲ	3通	2								兼1
	英語総合演習	4通	2			3			1		
	実践英語	4後		2		3	1				兼1
	実用工業英語	5前		2		1					
	英米文学	5前		2		1					
	英語会話	5前		2					1		
	英語演習	5前		2		1					
	小計 (12科目)	—	17	10	0	3	2	0	1	0	兼2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目	保健体育系科目	ダンス&アダブテッドスポーツ	1前	1		1	1		1		兼2
		健康・スポーツ科学Ⅰ	1通	2		1					
		健康・スポーツ科学Ⅱ	2通	2					1		
		健康・スポーツ科学Ⅲ	3通	2			1				
		健康・スポーツ科学Ⅳ	4通	2		1	1		1		兼1
		小計(5科目)	—	7	2	0	1	1	0	1	0
	芸術系科目	音楽Ⅰ	1前/後	1							兼1
		音楽Ⅱ	3前/後	1							兼1
		小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0
	情報系科目	情報リテラシ	1前	1							兼1
		小計(1科目)	—	1	0	0	0	0	0	0	0
	留学生科目	日本事情	3通	2							兼1
		日本語教育Ⅰ	3通	2							兼1
		日本語教育Ⅱ	4前	2							兼1
		日本語教育Ⅲ	4後	2							兼1
		小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0
	小計(55科目)	—	—	67	46	0	13	4	6	4	0
共通科目(専門基礎科目)	専門基礎科目	工学基礎	1前	1		4	4				
		工学基礎演習	1後	1		6	2				
		工学基礎実験Ⅰ	1通	3		6	9		4		
		PBLⅠ	2前	1		31	22	7	12		
		PBLⅡ	4前	1		31	22	7	12		
		技術史・科学史	2前	1		5	2				
		空間認識トレーニング	2前	1		2	2	1			
		地域学	2通	1			3	2			
		応用物理Ⅰ	3/4通	2		1					
		小計(9科目)	—	12	0	0	31	22	7	12	0
	数理・データサイエンス系科目	情報基礎Ⅰ	1後	1			2				
		情報基礎Ⅱ	2前	1			1		2		
		数理・データサイエンス基礎	1後	1		2	1	1	1		
	小計(3科目)	—	—	3	0	0	2	4	1	3	0
	医工学・ヒューマンデザイン関連科目	フロンティア工学セミナー	4前	1		2	1				兼4
		生体工学基礎	4後	1		1	1		1		
		校外実習	4通	1		1	4				
		環境科学	5前	2		3					
		技術者倫理	5後	2							兼1
		医用機械工学	5前	2			1				
		医用電子工学	5前	2			2				
		センサ計測	5前	2		1	1				
		衛生管理基礎	5前	2		1					
		医療福祉空間デザイン	5前	2		4	4		1		
	小計(10科目)	—	—	6	11	0	12	11	0	2	0
	小計(22科目)	—	—	21	11	0	31	22	7	12	0
専門科目(機械システムコース)	実験・実習科目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2		3	1		2		
		機械工学実験実習Ⅰ	3通	3		2	1				
		機械工学実験実習Ⅱ	4通	3		3	3	1	1		
		機械工学実験実習Ⅲ	5通	3		3	3	1	1		
		卒業研究	5通	8		3	3	1	1		
		小計(5科目)	—	19	0	0	5	4	1	3	0
	製図科目	機械基礎製図Ⅰ	2後	2			1				
		機械基礎製図Ⅱ	3通	2			1				
		機械設計製図Ⅰ	4通	3		1	1				
		機械設計製図Ⅱ	5通	3							兼1
	小計(4科目)	—	—	10	0	0	1	3	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目	保健体育系科目	ダンス&アダブテッドスポーツ	1前	1							兼2
		健康・スポーツ科学Ⅰ	1通	2					1		
		健康・スポーツ科学Ⅱ	2通	2							兼2
		健康・スポーツ科学Ⅲ	3通	2							兼1
		健康・スポーツ科学Ⅳ	4通	2			1		1		
		小計(5科目)	—	7	2	0	0	1	0	1	0
	芸術系科目	音楽Ⅰ	1前/後	1							兼1
		音楽Ⅱ	3前/後	1							兼1
		小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0
	情報系科目	情報リテラシ	1前	1				1	2	1	
		小計(1科目)	—	1	0	0	0	1	2	1	0
	留学生科目	日本事情	3通	2							兼1
		日本語教育Ⅰ	3通	2							兼1
		日本語教育Ⅱ	4前	2							兼1
		日本語教育Ⅲ	4後	2							兼1
		小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0
	小計(55科目)	—	—	67	46	0	15	8	5	6	0
共通科目(専門基礎科目)	専門基礎科目	工学基礎	1前	1			5	2			兼1
		工学基礎演習	1後	1			5	2		2	兼2
		工学基礎実験Ⅰ	1通	3			3	7	3	2	兼1
		PBLⅠ	2前	1			33	17	6	11	兼3
		PBLⅡ	4前	1			33	17	6	11	兼3
		技術史・科学史	2前	1			5	1			兼1
		空間認識トレーニング	2前	1				2		3	兼1
		地域学	2通	1			4	1			
		応用物理Ⅰ	3/4通	2			1				
		小計(9科目)	—	12	0	0	33	17	6	11	0
	数理・データサイエンス系科目	情報基礎Ⅰ	1後	1			1				
		情報基礎Ⅱ	2前	1				1		1	
		数理・データサイエンス基礎	1後	1			5		1	2	
	小計(3科目)	—	—	3	0	0	6	1	1	2	0
	医工学・ヒューマンデザイン関連科目	フロンティア工学セミナー	4前	1			4				兼3
		生体工学基礎	4後	1				1		1	
		校外実習	4通	1			2	3			
		環境科学	5前	2				3			
		技術者倫理	5後	2							兼1
		医用機械工学	5前	2			1				
		医用電子工学	5前	2				1			
		センサ計測	5前	2			1	1			
		衛生管理基礎	5前	2			1				
		医療福祉空間デザイン	5前	2			3	3	1	1	兼1
	小計(10科目)	—	—	6	11	0	13	7	1	2	0
	小計(22科目)	—	—	21	11	0	33	17	6	11	0
専門科目(機械システムコース)	実験・実習科目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			2				
		機械工学実験実習Ⅰ	3通	3			1			1	
		機械工学実験実習Ⅱ	4通	3			6			3	兼1
		機械工学実験実習Ⅲ	5通	3			6			3	兼1
		卒業研究	5通	8			6			3	兼1
		小計(5科目)	—	19	0	0	6	0	0	3	0
	製図科目	機械基礎製図Ⅰ	2後	2			1			1	
		機械基礎製図Ⅱ	3通	2			1			1	
		機械設計製図Ⅰ	4通	3			2				
		機械設計製図Ⅱ	5通	3							兼1
	小計(4科目)	—	—	10	0	0	4	0	0	2	0

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（機械システムコース）	工学基礎科目	機械工学セミナー	3通	1								兼7
		情報処理	3通	1			1					
		基礎電気電子工学	3後	1								兼1
		工業英語	5前		1		3	3	1	1		
		応用数学Ⅰ	4通		2			1				兼1
		小計（5科目）	—	3	3	0	3	4	1	1	0	兼9
	数理工学連携科目	応用物理Ⅱ	4通		2		2					
		応用数学Ⅱ	4通		2			1				
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0
	機械材料・材料力学科目	材料力学Ⅰ	3通	2				1				
		材料力学Ⅱ	4通		2		1					
		機械材料学Ⅰ	3通	2								兼1
		機械材料学Ⅱ	4後		1							兼1
		機械工学演習Ⅱ	5前		1		1					
		小計（5科目）	—	4	4	0	1	1	0	0	0	兼1
	機械工作・生産工学科目	機械工作法Ⅰ	3前	1								兼1
		機械工作法Ⅱ	4後		1		1					
		小計（2科目）	—	1	1	0	1	0	0	0	0	兼1
	設計工学・機械要素学科目	機構学	3通	2				1				
		機械設計法	4通		2		2					
		小計（2科目）	—	2	2	0	2	1	0	0	0	兼0
	流体工学科目	水力学	4通	2				1				
		流体力学	5通		2			1				
		小計（2科目）	—	2	2	0	0	1	0	0	0	兼0
	熱工学科目	工業熱力学	4通	2					1			
		熱工学	5通		2				1			
		小計（2科目）	—	2	2	0	0	0	1	0	0	兼0
	機械力学・制御科目	工業力学Ⅰ	2後	1			1					
		工業力学Ⅱ	3前	1			1					
		機械振動学	4後	2								兼1
		機械動力学	5前		2							兼1
		計測工学	5前		2							兼1
		制御工学	5前		2		3					
		機械工学演習Ⅰ	4通		1		1	1				
		小計（7科目）	—	4	7	0	4	1	0	0	0	兼2
	機能機械学・機械システム科目	メカトロニクス	4前		1			1				
		アクチュエータ工学	5前		1			1				
		小計（2科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼0
	小計（38科目）	—	47	27	0	8	6	1	3	0	兼13	
専門科目（電気電子コース）	実験・実習科目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			3	1		2		
		電気電子基礎実験	3通	3				2		1		
		電気電子応用実験Ⅰ	4通	3			1	2		1		
		電気電子応用実験Ⅱ	5通	3				2		1		
		卒業研究	5通	8			4	6		1		
		小計（5科目）	—	19	0	0	6	6	0	2	0	兼0
	工学基礎科目	応用数学Ⅰ	4通		2			1				兼1
		小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼1
	数理工学連携科目	応用物理Ⅱ	4通		2		2					
		応用数学Ⅱ	4通		2			1				
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専門科目（機械システムコース）	工学基礎科目	機械工学セミナー	3通	1									兼9	
		情報処理	3通	1									兼1	
		基礎電気電子工学	3後	1						1				
		工業英語	5前		1		6			3			兼1	
		応用数学Ⅰ	4通		2			1					兼1	
		小計（5科目）	—	3	3	0	6	1	0	3	0		兼11	
	イ ン テ リ ン グ ・ デ ジ タ ル サ イ ン ス 目 的 科 目	応用物理Ⅱ	4通		2		2							
		応用数学Ⅱ	4通		2			1						
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0		兼0	
	機 械 材 料 ・ 材 料 力 学 科 目	材料力学Ⅰ	3通	2			1							
		材料力学Ⅱ	4通		2		1							
		機械材料学Ⅰ	3通	2			1							
		機械材料学Ⅱ	4後		1		1							
		機械工学演習Ⅱ	5前		1		1							
		小計（5科目）	—	4	4	0	2	0	0	0	0		兼0	
	機 械 工 作 ・ 生 産 工 学 科 目	機械工作法Ⅰ	3前	1			1							
		機械工作法Ⅱ	4後		1		1							
		小計（2科目）	—	1	1	0	2	0	0	0	0		兼0	
	機 構 ・ ト ラ イ ボ ル ・ 機 械 部 品 目 的 科 目	機構学	3通	2						1				
		機械設計法	4通		2		2							
		小計（2科目）	—	2	2	0	2	0	0	1	0		兼0	
	流 体 工 学 科 目	水力学	4通	2			1							
		流体力学	5通		2		1							
		小計（2科目）	—	2	2	0	1	0	0	0	0		兼0	
	熱 工 学 科 目	工業熱力学	4通	2						1				
		熱工学	5通		2					1				
		小計（2科目）	—	2	2	0	0	0	0	1	0		兼0	
	機 械 力 学 ・ 制 御 科 目	工業力学Ⅰ	2後	1			1							
		工業力学Ⅱ	3前	1			1							
		機械振動学	4後	2									兼1	
		機械動力学	5前		2								兼1	
		計測工学	5前		2					1				
		制御工学	5前		2								兼1	
		機械工学演習Ⅰ	4通		1		2							
		小計（7科目）	—	4	7	0	2	0	0	1	0		兼2	
	機 能 機 械 学 ・ 機 械 シ ス テ ム 科 目 目 的 科 目	メカトロニクス	4前		1		1							
		アクチュエータ工学	5前		1		1							
		小計（2科目）	—	0	2	0	1	0	0	0	0		兼0	
	小計（38科目）	—	47	27	0	8	1	0	3	0		兼13		
専門科目（電気電子コース）	実 験 ・ 実 習 科 目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			1			1				
		電気電子基礎実験	3通	3			1	1		1				
		電気電子応用実験Ⅰ	4通	3			1	2		1				
		電気電子応用実験Ⅱ	5通	3			2			1				
		卒業研究	5通	8			5	4		1				
		小計（5科目）	—	19	0	0	5	4	0	1	0		兼0	
	工 学 基 礎 目 的 科 目	応用数学Ⅰ	4通		2			1					兼1	
		小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0		兼1	
	数 理 ・ デ ジ タ ル サ イ ン ス 目 的 科 目	応用物理Ⅱ	4通		2		2							
		応用数学Ⅱ	4通		2			1						
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0		兼0	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（電気電子コース）	電気電子プログラミングⅠ	2後	1			1					
	電気電子プログラミングⅡ	3通	2			1					
	電気回路Ⅰ	2後	1			1					
	電気回路Ⅱ	3通	2			1					
	電気回路Ⅲ	4前		2		1					
	電気磁気学Ⅰ	2後	1			1					
	電気磁気学Ⅱ	3通	2			1					
	電気計測	3前	1								兼1
	電磁波工学	4後		2		1					
	電気機器Ⅰ	3通	2			1					
	電子デバイスⅠ	3通	2			1					
	ディジタル回路	3通	2			1					
	電子回路Ⅰ	4前		2		1					
	信号処理	5前		2		1					
	電気電子工学演習	4通	2			4	6		1		
	小計（15科目）	—	18	8	0	4	6	0	1	0	兼1
	電気機器Ⅱ	4前		2		1					
	制御工学	5後		2		3					
	電気法規	4前		1							兼1
	電気機器設計	5通		2		1					
	パワーエレクトロニクス	5前		2		1					
	電力エネルギー変換工学	4後		2							兼1
	高電圧工学	5後		2		1					
	電気材料	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	4	2	0	0	0	兼1
	電子デバイスⅡ	4前		2		1					
	電子回路Ⅱ	5前		2		1					
	電子回路設計	5通		2		1					
	コンピュータ工学	4前		2		1					
	ネットワークとデータ計測	4後		2		1					
	システム工学	5後		2					1		
	情報通信法規	4前		1		1					
	通信工学	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	2	2	0	1	0	兼0
	小計（39科目）	—	37	44	0	9	6	0	2	0	兼3
専門科目（情報システムコース）	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			3	1		2		
	情報システム実験実習Ⅰ	3通	3			2	2				
	情報システム実験実習Ⅱ	4通	3			1	1		1		
	情報システム実験実習Ⅲ	5通	3			2	1		1		
	卒業研究	5通	8			4	3		3		
	小計（5科目）	—	19	0	0	6	4	0	4	0	兼0
	工学基礎	4通		2			1				兼1
	小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼1
	数理・データサイエンス関連科目	4通		2		2					
	応用数学Ⅱ	4通		2		1					
	小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（電気電子コース）	電気電子プログラミングⅠ	2後	1			1					
	電気電子プログラミングⅡ	3通	2						1		
	電気回路Ⅰ	2後	1			1					
	電気回路Ⅱ	3通	2				1				
	電気回路Ⅲ	4前		2			1				
	電気磁気学Ⅰ	2後	1			1					
	電気磁気学Ⅱ	3通	2				1				
	電気計測	3前	1								兼1
	電磁波工学	4後		2		1					
	電気機器Ⅰ	3通	2			1					
	電子デバイスⅠ	3通	2				1				
	ディジタル回路	3通	2			1					
	電子回路Ⅰ	4前		2							
	信号処理	5前		2		1					
	電気電子工学演習	4通	2			5	4		1		
	小計（15科目）	—	18	8	0	5	4	0	1	0	兼1
	電気機器Ⅱ	4前		2		1					
	制御工学	5後		2		1					
	電気法規	4前		1							兼1
	電気機器設計	5通		2		1					
	パワーエレクトロニクス	5前		2			1				
	電力エネルギー変換工学	4後		2							兼1
	高電圧工学	5後		2			1				
	電気材料	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	3	1	0	0	0	兼1
	電子デバイスⅡ	4前		2			1				
	電子回路Ⅱ	5前		2			1				
	電子回路設計	5通		2			1				
	コンピュータ工学	4前		2		1					
	ネットワークとデータ計測	4後		2		1					
	システム工学	5後		2					1		
	情報通信法規	4前		1		1					
	通信工学	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	2	2	0	1	0	兼0
	小計（39科目）	—	37	44	0	5	4	0	1	0	兼3
専門科目（情報システムコース）	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			2	1	2	1		
	情報システム実験実習Ⅰ	3通	3			2	3	2			
	情報システム実験実習Ⅱ	4通	3			1	1	1			
	情報システム実験実習Ⅲ	5通	3			1	1	1			兼1
	卒業研究	5通	8			3	3	2	1		兼1
	小計（5科目）	—	19	0	0	3	3	2	1	0	兼1
	工学基礎	4通		2			1				兼1
	小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼1
	数理・データサイエンス関連科目	4通		2		2					
	応用数学Ⅱ	4通		2			1				
	小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（情報システムコース）	情報システムプログラミングⅠ	2後	1			1					兼1
	情報システムプログラミングⅡ	3通	2						1		
	離散数学	3通	2			1					
	デジタル回路Ⅰ	2後	1			1					
	デジタル回路Ⅱ	3前	1						1		
	コンピュータアーキテクチャⅠ	3後	1							1	
	電磁気学Ⅰ	2後	1			1					
	電子計測	3通	2			1					
	電子回路	3通	2			1					
	電気回路基礎Ⅰ	3通	2			1					
	電気・電子回路演習	3前	1			1					
	小計（11科目）	—	16	0	0	3	3	0	2	0	兼1
	信号処理	4後		2		1					兼1
	インターフェイス回路	4前		2		1					
	コンピュータアーキテクチャⅡ	4後		2		1					
	アルゴリズムとデータ構造	4通		2							
	ソフトウェア工学	5前		2					1		
	機械学習	5後		2					1		
	オペレーティングシステム	5後		2		1					
	シミュレーション工学	4後		2					1		
	人工知能	5前		2					2		
	コンピュータネットワーク	5前		2					1		
	小計（10科目）	—	0	20	0	1	1	0	3	0	兼1
	電磁気学Ⅱ	4通		2		1					兼0
	電気回路基礎Ⅱ	4前		2		1					
	電子制御回路	4通		2		1					
	電子デバイス	4後		2		1					
	電子制御設計	5前		2		1					
	マイコン制御	5後		2					1		
	小計（6科目）	—	0	12	0	2	2	0	1	0	兼0
	材料力学基礎	4通		2					1		兼0
	ロボット機構学	4前		2		1					
	制御工学	5前		2		3					
	ロボット制御工学	5後		2		1					
	小計（4科目）	—	0	8	0	3	0	0	1	0	兼0
	小計（39科目）	—	35	46	0	10	2	0	4	0	兼2
専門科目（化学・バイオコース）	化学・バイオ基礎実験Ⅰ	2後	2						1		兼0
	化学・バイオ基礎実験Ⅱ	2後	1			1					
	化学・バイオ基礎実験Ⅲ	3通	3			1					
	化学・バイオ基礎実験Ⅳ	3通	3				1	1			
	化学・バイオ実験Ⅰ	4通	3			2	2		1		
	化学・バイオ実験Ⅱ	4通	3			1	1				
	電気・機械実習	4通		2		1					
	化学・バイオ実験Ⅲ	5通	4			4	3	1	3		
	卒業研究	5通	8			4	3	1	3		
	小計（9科目）	—	27	2	0	4	3	1	3	0	兼0
	化学・バイオ基礎演習	3後	1			1	2				兼0
	環境科学基礎	3前	1						1		
	情報科学	3後	1			1					
	情報工学	5後		2		1					
	工業数学Ⅰ	4後		2		1					
	小計（5科目）	—	3	4	0	2	3	0	1	0	兼0

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門科目（情報システムコース）	情報システム基礎科目	情報システムプログラミングⅠ	2後	1				1					兼1
		情報システムプログラミングⅡ	3通	2					1				
		離散数学	3通	2				1					
		デジタル回路Ⅰ	2後	1									
		デジタル回路Ⅱ	3前	1						1			
		コンピュータアーキテクチャⅠ	3後	1						1			
		電磁気学Ⅰ	2後	1				1					
		電子計測	3通	2			1						
		電子回路	3通	2				1					
		電気回路基礎Ⅰ	3通	2			1						
		電気・電子回路演習	3前	1			1						
	小計（11科目）		—	16	0	0	2	3	1	1	0	兼1	
	情報工学科目	信号処理	4後		2			1					兼1
		インターフェイス回路	4前		2			1					
		コンピュータアーキテクチャⅡ	4後		2								
		アルゴリズムとデータ構造	4通		2			1					
		ソフトウェア工学	5前		2				1				
		機械学習	5後		2				1				
		オペレーティングシステム	5後		2								
		シミュレーション工学	4後		2				1				
		人工知能	5前		2				1	1			
		コンピュータネットワーク	5前		2				1				
	小計（10科目）		—	0	20	0	0	2	2	1	0	兼1	
	電気電子工学科目	電磁気学Ⅱ	4通		2		1						兼0
		電気回路基礎Ⅱ	4前		2		1						
		電子制御回路	4通		2		1						
		電子デバイス	4後		2			1					
		電子制御設計	5前		2			1					
		マイコン制御	5後		2					1			
		小計（6科目）		—	0	12	0	2	2	0	1	0	
	機械工学科目	材料力学基礎	4通		2				1				兼0
		ロボット機構学	4前		2		1						
		制御工学	5前		2		1						
		ロボット制御工学	5後		2		1						
		小計（4科目）		—	0	8	0	1	0	1	0	0	
	小計（39科目）		—	35	46	0	5	4	2	1	0	兼2	
専門科目（化学・バイオコース）	実験・実習科目	化学・バイオ基礎実験Ⅰ	2後	2						1		兼0	
		化学・バイオ基礎実験Ⅱ	2後	1						1			
		化学・バイオ基礎実験Ⅲ	3通	3			1						
		化学・バイオ基礎実験Ⅳ	3通	3			1		1				
		化学・バイオ実験Ⅰ	4通	3			3	2					
		化学・バイオ実験Ⅱ	4通	3			2						
		電気・機械実習	4通		2			1					
		化学・バイオ実験Ⅲ	5通	4			6	3		2			
		卒業研究	5通	8			6	3		2			
		小計（9科目）		—	27	2	0	6	3	0	2		0
	工学基礎科目	化学・バイオ基礎演習	3後	1			2	1				兼0	
		環境科学基礎	3前	1				1					
		情報科学	3後	1				1					
		情報工学	5後		2		1						
		工業数学Ⅰ	4後		2			1					
		小計（5科目）		—	3	4	0	3	3	0	0		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（建築デザインコース）	建築一般構造	2後	2			1					
	建築構造力学Ⅰ	3通	2						1		
	建築構造力学Ⅱ	3通	2				1				
	建築構造力学Ⅲ	4前		2			1				
	建築構造力学Ⅳ	5前		2			1				
	各種建築構造Ⅰ	5前		2		1					
	各種建築構造Ⅱ	5後		2			1				
	建築構造計画	5後		2		1					
	建築材料	4前	2			1					
	建築生産	4後	2			1					
	小計（10科目）	—	10	10	0	2	1	0	1	0	兼0
	建築環境Ⅰ	3通	2			1					
	建築環境Ⅱ	4前		2		1					
	建築設備	4後	2			1					
	小計（3科目）	—	4	2	0	1	0	0	0	0	兼0
	建築計画Ⅰ	3通	2				1				兼1
	建築史Ⅰ	3通	2								
	住環境計画	4前	2				1				
	建築計画Ⅱ	4前		2			1				
	建築史Ⅱ	5前		2							兼1
	建築意匠論	5後		2		1					
	建築法規	4後	2				1				兼1
	都市計画	5後		2			1				
	小計（8科目）	—	8	8	0	1	2	0	0	0	兼2
	小計（33科目）	—	53	24	1	4	5	0	2	0	兼11
	合計（267科目）	—	299	240	1	31	22	7	11	0	兼45
卒業要件及び履修方法											
共通科目（一般科目）から75単位以上（必修科目67単位、選択科目8単位以上）、 共通科目（専門基礎科目）から23単位以上（必修科目21単位、選択科目2単位以上）、 専門科目から59単位以上（機械システムコースは必修科目47単位、選択科目12単位以上、 電気電子コースは必修科目37単位、選択科目22単位以上、情報システムコースは必修科目35単位、 選択科目24単位以上、化学・バイオコースは必修科目39単位、選択科目20単位以上）を修得し、 167単位以上修得すること。											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（建築デザインコース）	建築一般構造	2後	2			1					
	建築構造力学Ⅰ	3通	2					1			
	建築構造力学Ⅱ	3通	2				1				
	建築構造力学Ⅲ	4前		2			1				
	建築構造力学Ⅳ	5前		2			1				
	各種建築構造Ⅰ	5前		2							兼1
	各種建築構造Ⅱ	5後		2			1				
	建築構造計画	5後		2							兼1
	建築材料	4前	2			1					
	建築生産	4後	2			1					
	小計（10科目）	—	10	10	0	1	1	1	0	0	兼1
	建築環境Ⅰ	3通	2			1					
	建築環境Ⅱ	4前		2		1					
	建築設備	4後	2			1					
	小計（3科目）	—	4	2	0	1	0	0	0	0	兼0
	建築計画Ⅰ	3通	2				1				
	建築史Ⅰ	3通	2						1		
	住環境計画	4前	2								
	建築計画Ⅱ	4前		2			1				
	建築史Ⅱ	5前		2					1		
	建築意匠論	5後		2		1					
	建築法規	4後	2				1				兼1
	都市計画	5後		2							
	小計（8科目）	—	8	8	0	2	1	0	1	0	兼1
	小計（33科目）	—	53	24	1	3	4	1	1	0	兼12
	合計（267科目）	—	299	240	1	33	17	6	11	0	兼46
卒業要件及び履修方法											
共通科目（一般科目）から75単位以上（必修科目67単位、選択科目8単位以上）、共通科目（専門基礎科目）から23単位以上（必修科目21単位、選択科目2単位以上）、専門科目から59単位以上（機械システムコースは必修科目47単位、選択科目12単位以上、電気電子コースは必修科目37単位、選択科目22単位以上、情報システムコースは必修科目35単位、選択科目24単位以上、化学・バイオコースは必修科目39単位、選択科目20単位以上）を修得し、167単位以上修得すること。											

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人文・社会科学系科目	言語文化	1通	2			1					兼2
	現代文Ⅰ	1通	2					1			
	現代文Ⅱ	2通	2						1		
	現代文Ⅲ	3通	2								
	現代社会	2通	2			1					
	地理	3通	2			1					兼1
	歴史Ⅰ	1通	2					1			
	歴史Ⅱ	2通	2								
	実用日本語	4前/後	2			1		1	1		
	文学Ⅰ	4前		2				1			
	文学Ⅱ	4前		2					1		兼1
	文学Ⅲ	4後		2				1			
	文学Ⅳ	4後		2					1		
	国際社会論Ⅰ	4前		2				1			
	社会思想論Ⅰ	4前		2		1					
	経営学概論Ⅰ	4前		2		1					兼1
	国際社会論Ⅱ	4後		2				1			
	社会思想論Ⅱ	4後		2		1					
	経営学概論Ⅱ	4後		2		1					
	小計（19科目）	-	18	20	0	3	0	2	1	0	兼3
自然科学系科目	基礎数学A	1通	4			1	1	1	1		兼1
	基礎数学B	1通	2			2		1			兼1
	微分積分Ⅰ	2通	4			2	1		1		兼1
	線形代数A	2通	2			2	1				兼1
	微分積分ⅡA	3通		2		2	1		1		兼1
	微分積分ⅡB	3後		1		1	1		1		
	線形代数B	3前		1		2		1			兼1
	数学特論	4前		2				1			兼1
	物理Ⅰ	1通	2			1	1				
	物理Ⅱ	2通	3			1	1				
	化学Ⅰ	1通	3			5	3	1	2		
	化学Ⅱ	2通	2			5	3	1	2		
	小計（12科目）	-	22	6	0	7	4	2	3	0	兼3
外国語系科目	英語総合Ⅰ	1通	3				2				兼1
	英語総合Ⅱ	2通	3				1		1		
	英語総合Ⅲ	3通	3				1				
	英語表現Ⅰ	1通	2			1					
	英語表現Ⅱ	2通	2			1	1				兼1
	英語表現Ⅲ	3通	2				1		1		
	英語総合演習	4通	2			2	1		1		
	実践英語	4後		2		2	2				
	実用工業英語	5前		2		1					
	英米文学	5前		2			1				兼1
	英語会話	5前		2					1		
	英語演習	5前		2		1					
	小計（12科目）	-	17	10	0	2	3	0	1	0	兼2

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人文・社会科学系科目	言語文化	1通	2			1					兼2
	現代文Ⅰ	1通	2					1			
	現代文Ⅱ	2通	2						1		
	現代文Ⅲ	3通	2								
	現代社会	2通	2			1					兼1
	地理	3通	2			1					
	歴史Ⅰ	1通	2					1			
	歴史Ⅱ	2通	2								
	実用日本語	4前/後	2			1		1	1		
	文学Ⅰ	4前		2				1			兼1
	文学Ⅱ	4前		2		1					
	文学Ⅲ	4後		2				1			
	文学Ⅳ	4後		2		1					
	国際社会論Ⅰ	4前		2				1			
	社会思想論Ⅰ	4前		2		1					兼1
	経営学概論Ⅰ	4前		2		1					
	国際社会論Ⅱ	4後		2				1			
	社会思想論Ⅱ	4後		2		1					
	経営学概論Ⅱ	4後		2		1					
	小計（19科目）	-	18	20	0	3	0	2	1	0	兼3
自然科学系科目	基礎数学A	1通	4			2		2			兼1
	基礎数学B	1通	2			2		1			兼1
	微分積分Ⅰ	2通	4			1		2			兼1
	線形代数A	2通	2			3					
	微分積分ⅡA	3通		2		3		1			兼1
	微分積分ⅡB	3後		1		2		1			
	線形代数B	3前		1		2		1			兼1
	数学特論	4前		2				1			兼1
	物理Ⅰ	1通	2			1	1				
	物理Ⅱ	2通	3			1	1				
	化学Ⅰ	1通	3			2	1				兼1
	化学Ⅱ	2通	2								兼2
	小計（12科目）	-	22	6	0	6	2	2	0	0	兼5
外国語系科目	英語総合Ⅰ	1通	3				1	1			兼1
	英語総合Ⅱ	2通	3			1	2				
	英語総合Ⅲ	3通	3			1		1	1		
	英語表現Ⅰ	1通	2			1					
	英語表現Ⅱ	2通	2			1	1	1			兼1
	英語表現Ⅲ	3通	2				1		1		
	英語総合演習	4通	2			2	1		1		
	実践英語	4後		2		2	1	1			
	実用工業英語	5前		2		1					
	英米文学	5前		2			1				兼1
	英語会話	5前		2					1		
	英語演習	5前		2		1					
	小計（12科目）	-	17	10	0	2	2	1	1	0	兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
一般科目	保健体育系科目	ダンス&アダブテッドスポーツ	1前	1									兼2
		健康・スポーツ科学Ⅰ	1通	2						1			
		健康・スポーツ科学Ⅱ	2通	2									兼2
		健康・スポーツ科学Ⅲ	3通	2				1					
		健康・スポーツ科学Ⅳ	4通		2			1		1			
		小計(5科目)	—	7	2	0	0	1	0	1	0		兼4
	芸術系科目	音楽Ⅰ	1前/後	1									兼1
		音楽Ⅱ	3前/後	1									兼1
		小計(2科目)	—	2	0	0	0	0	0	0	0		兼1
	情報系科目	情報リテラシ	1前	1									兼1
		小計(1科目)	—	1	0	0	0	0	0	0	0		兼1
	留学生科目	日本事情	3通		2								兼1
		日本語教育Ⅰ	3通		2								兼1
		日本語教育Ⅱ	4前		2								兼1
		日本語教育Ⅲ	4後		2								兼1
		小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	兼2
	小計(55科目)		—	67	46	0	12	8	4	6	0		兼16
共通科目（専門基礎科目）	専門基礎科目	工学基礎	1前	1			5	3					
		工学基礎演習	1後	1			7	2		2			
		工学基礎実験Ⅰ	1通	3			2	8	1	4			
		P B LⅠ	2前	1			29	24	5	14			兼2
		P B LⅡ	4前	1			29	24	5	14			兼2
		技術史・科学史	2前	1			5	2					
		空間認識トレーニング	2前	1			2	2	2				
		地域学	2通	1			1	3	1				
		応用物理Ⅰ	3/4通	2			1						
		小計(9科目)	—	12	0	0	29	24	5	14	0		兼2
	数理・データサイエンス関連科目	情報基礎Ⅰ	1後	1				2					
		情報基礎Ⅱ	2前	1				1		1			
		数理・データサイエンス基礎	1後	1			4	1		3			
		小計(3科目)	—	3	0	0	4	4	0	4	0		兼0
	医工学・ヒューマンデザイン関連科目	フロンティア工学セミナー	4前	1			2	2					兼3
		生体工学基礎	4後	1				1		1			
		校外実習	4通		1		1	4					
		環境科学	5前	2			3						
		技術者倫理	5後	2									兼1
		医用機械工学	5前		2		1						
		医用電子工学	5前		2			2					
		センサ計測	5前		2		1	1					
		衛生管理基礎	5前		2		1						
		医療福祉空間デザイン	5前		2		4	4		2			
		小計(10科目)	—	6	11	0	12	11	0	3	0		兼4
	小計(22科目)		—	21	11	0	29	24	5	14	0		兼6
専門科目（機械システムコース）	実験・実習科目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			1	1					
		機械工学実験実習Ⅰ	3通	3			3						
		機械工学実験実習Ⅱ	4通	3			5	2		3			
		機械工学実験実習Ⅲ	5通	3			5	2		3			
		卒業研究	5通	8			5	2		3			
		小計(5科目)	—	19	0	0	5	2	0	3	0		兼0
	製図科目	機械基礎製図Ⅰ	2後	2			1			1			
		機械基礎製図Ⅱ	3通	2				1					
		機械設計製図Ⅰ	4通	3			2						
機械設計製図Ⅱ		5通	3									兼1	
小計(4科目)		—	10	0	0	3	1	0	1	0		兼1	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
一般科目	保健体育系科目	ダンス&アダブテッドスポーツ	1前	1									兼2
		健康・スポーツ科学Ⅰ	1通	2			1						
		健康・スポーツ科学Ⅱ	2通	2						1			
		健康・スポーツ科学Ⅲ	3通	2				1					
		健康・スポーツ科学Ⅳ	4通		2		1	1		1		兼1	
		小計（5科目）	—	7	2	0	1	1	0	1	0	兼3	
	芸術系科目	音楽Ⅰ	1前/後	1									兼1
		音楽Ⅱ	3前/後	1									兼1
		小計（2科目）	—	2	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
	情報系科目	情報リテラシ	1前	1									兼1
		小計（1科目）	—	1	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
	留学生科目	日本事情	3通		2								兼1
		日本語教育Ⅰ	3通		2								兼1
		日本語教育Ⅱ	4前		2								兼1
		日本語教育Ⅲ	4後		2								兼1
		小計（4科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	兼2	
	小計（55科目）		—	67	46	0	12	5	5	3	0	兼16	
共通科目（専門基礎科目）	専門基礎科目	工学基礎	1前	1			6	4					
		工学基礎演習	1後	1			5	2		2			
		工学基礎実験Ⅰ	1通	3			3	7		5			
		P B LⅠ	2前	1			30	24	7	12			
		P B LⅡ	4前	1			30	24	7	12			
		技術史・科学史	2前	1			5	2					
		空間認識トレーニング	2前	1			2	2	1				
		地域学	2通	1				3	2				
		応用物理Ⅰ	2/4通	2			1						
		小計（9科目）	—	12	0	0	30	24	7	12	0	兼0	
	数理・データサイエンス関連科目	情報基礎Ⅰ	1後	1				2					
		情報基礎Ⅱ	2前	1				1		2			
		数理・データサイエンス基礎	1後	1			4	1	1	2			
		小計（3科目）	—	3	0	0	4	4	1	4	0	兼0	
	医工学・ヒューマンデザイン関連科目	フロンティア工学セミナー	4前	1			2	2					兼3
		生体工学基礎	4後	1			1	1		1			
		校外実習	4通		1		1	4					
		環境科学	5前	2			3						
		技術者倫理	5後	2									兼1
		医用機械工学	5前		2			1					
		医用電子工学	5前		2			2					
		センサ計測	5前		2		1	1					
		衛生管理基礎	5前		2		1						
		医療福祉空間デザイン	5前		2		4	4		2			
		小計（10科目）	—	6	11	0	12	12	0	3	0	兼4	
	小計（22科目）		—	21	11	0	30	24	7	12	0	兼4	
専門科目（機械システムコース）	実験・実習科目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			3	1		2			
		機械工学実験実習Ⅰ	3通	3			2	1					
		機械工学実験実習Ⅱ	4通	3			3	4	1	2			
		機械工学実験実習Ⅲ	5通	3			3	4	1	2			
		卒業研究	5通	8			3	4	1	2			
		小計（5科目）	—	19	0	0	5	5	1	4	0	兼0	
	製図科目	機械基礎製図Ⅰ	2後	2				1					
		機械基礎製図Ⅱ	3通	2				1					
		機械設計製図Ⅰ	4通	3			1	1					
		機械設計製図Ⅱ	5通	3									兼1
小計（4科目）		—	10	0	0	1	3	0	0	0	兼1		

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目（機械システムコース）	工学基礎科目	機械工学セミナー	3通	1								兼8
		情報処理	3通	1			1					
		基礎電気電子工学	3後	1						1		
		工業英語	5前		1		5	2		3		
		応用数学Ⅰ	4通		2			1				兼1
		小計（5科目）	—	3	3	0	5	3	0	3	0	兼9
	数理工学連携科目	応用物理Ⅱ	4通		2		2					
		応用数学Ⅱ	4通		2			1				
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0
	機械材料・材料力学科目	材料力学Ⅰ	3通	2			1					
		材料力学Ⅱ	4通		2		1					
		機械材料学Ⅰ	3通	2				1				
		機械材料学Ⅱ	4後		1		1					
		機械工学演習Ⅱ	5前		1		1					
		小計（5科目）	—	4	4	0	2	1	0	0	0	兼0
	工学科目・生産工学科目	機械工作法Ⅰ	3前	1				1				
		機械工作法Ⅱ	4後		1		1					
		小計（2科目）	—	1	1	0	1	1	0	0	0	兼0
	設計工学・機械要素工学科目	機構学	3通	2				1				
		機械設計法	4通		2		2					
		小計（2科目）	—	2	2	0	2	1	0	0	0	兼0
	流体工学科目	水力学	4通	2			1					
		流体力学	5通		2		1					
		小計（2科目）	—	2	2	0	1	0	0	0	0	兼0
	熱工学科目	工業熱力学	4通	2						1		
		熱工学	5通		2					1		
		小計（2科目）	—	2	2	0	0	0	0	1	0	兼0
	機械力学・制御科目	工業力学Ⅰ	2後	1			1					
		工業力学Ⅱ	3前	1			1					
		機械振動学	4後	2								兼1
		機械動力学	5前		2							兼1
		計測工学	5前		2					1		
		制御工学	5前		2		1					
		機械工学演習Ⅰ	4通		1		2					
		小計（7科目）	—	4	7	0	3	0	0	1	0	兼1
	機能機械学・機械システム科目	メカトロニクス	4前		1			1				
		アクチュエータ工学	5前		1			1				
		小計（2科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼0
	小計（38科目）	—	47	27	0	7	3	0	3	0	兼11	
専門科目（電気電子コース）	実験・実習科目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			1	1		1		
		電気電子基礎実験	3通	3				2		1		
		電気電子応用実験Ⅰ	4通	3			1	2		1		
		電気電子応用実験Ⅱ	5通	3				2		1		
		卒業研究	5通	8			4	6		1		
		小計（5科目）	—	19	0	0	6	6	0	2	0	兼0
	工学基礎科目	応用数学Ⅰ	4通		2			1				兼1
		小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼1
	数理工学連携科目	応用物理Ⅱ	4通		2		2					
		応用数学Ⅱ	4通		2			1				
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門科目（機械システムコース）	工学基礎科目	機械工学セミナー	3通	1								兼8	
		情報処理	3通	1			1						
		基礎電気電子工学	3後	1						1			
		工業英語	5前		1		3	4	1	2			
		応用数学Ⅰ	4通		2			1					
		小計（5科目）	—	3	3	0	3	5	1	2	0		兼1
	数理工学連携科目	応用物理Ⅱ	4通		2		2					兼9	
		応用数学Ⅱ	4通		2			1					
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0		兼1
	機械材料・材料力学科目	材料力学Ⅰ	3通	2				1				兼1 兼1	
		材料力学Ⅱ	4通		2		1						
		機械材料学Ⅰ	3通	2									
		機械材料学Ⅱ	4後		1								
		機械工学演習Ⅱ	5前		1		1						
		小計（5科目）	—	4	4	0	1	1	0	0	0		兼1
	工学科目・生産工学科目	機械工作法Ⅰ	3前	1				1				兼0	
		機械工作法Ⅱ	4後		1		1						
		小計（2科目）	—	1	1	0	1	1	0	0	0		兼0
	設計工学・機械要素工学科目	機構学	3通	2				1				兼0	
		機械設計法	4通		2		2						
		小計（2科目）	—	2	2	0	2	1	0	0	0		兼0
		流体力学	5通		2			1					兼0
	水力学	4通	2				1						
	小計（2科目）	—	2	2	0	0	1	0	0	0	兼0		
	熱工学科目	工業熱力学	4通	2					1			兼0	
		熱工学	5通		2				1				
		小計（2科目）	—	2	2	0	0	0	1	0	0		兼0
	機械力学・制御科目	工業力学Ⅰ	2後	1			1					兼1 兼1	
		工業力学Ⅱ	3前	1			1						
		機械振動学	4後	2									
		機械動力学	5前		2								
		計測工学	5前		2					1			
		制御工学	5前		2		3						
		機械工学演習Ⅰ	4通		1		1	1					
		小計（7科目）	—	4	7	0	4	1	0	1	0		兼1
		メカトロニクス	4前		1			1					兼0
		アクチュエータ工学	5前		1			1					
	小計（2科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼0		
小計（38科目）	—	47	27	0	8	6	1	4	0	兼12			
専門科目（電気電子コース）	実験・実習科目	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			3	1		2	兼0		
		電気電子基礎実験	3通	3				2		1			
		電気電子応用実験Ⅰ	4通	3			1	2		1			
		電気電子応用実験Ⅱ	5通	3			2			1			
		卒業研究	5通	8			4	6		1			
		小計（5科目）	—	19	0	0	6	6	0	2		0	兼0
	工学基礎科目	応用数学Ⅰ	4通		2			1				兼1	
		小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼1	
	数理工学連携科目	応用物理Ⅱ	4通		2		2					兼0	
		応用数学Ⅱ	4通		2			1					
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0		兼0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（電気電子コース）	電気電子プログラミングⅠ	2後	1			1					
	電気電子プログラミングⅡ	3通	2			1					
	電気回路Ⅰ	2後	1			1					
	電気回路Ⅱ	3通	2			1					
	電気回路Ⅲ	4前		2		1					
	電気磁気学Ⅰ	2後	1			1					
	電気磁気学Ⅱ	3通	2			1					
	電気計測	3前	1								兼1
	電磁波工学	4後		2		1					
	電気機器Ⅰ	3通	2			1					
	電子デバイスⅠ	3通	2			1					
	ディジタル回路	3通	2			1					
	電子回路Ⅰ	4前		2		1					
	信号処理	5前		2		1					
	電気電子工学演習	4通	2			4	6		1		
	小計（15科目）	—	18	8	0	4	6	0	1	0	兼1
	電気エネルギーシステム工学Ⅱ	4前		2		1					兼1
	制御工学	5後		2		1					
	電気法規	4前		1							
	電気機器設計	5通		2		1					
	パワーエレクトロニクス	5前		2		1					
	電力エネルギー変換工学	4後		2							兼1
	高電圧工学	5後		2		1					
	電気材料	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	2	0	0	0	0	兼1
	電子デバイスⅡ	4前		2		1					
	電子回路Ⅱ	5前		2		1					
	電子回路設計	5通		2		1					
	コンピュータ工学	4前		2		1					
	ネットワークとデータ計測	4後		2		1					
	システム工学	5後		2					1		
	情報通信法規	4前		1		1					
	通信工学	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	2	2	0	1	0	兼0
	小計（39科目）	—	37	44	0	4	6	0	1	0	兼2
専門科目（情報システムコース）	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			2	1	1	2		
	情報システム実験実習Ⅰ	3通	3			2	2				
	情報システム実験実習Ⅱ	4通	3			1	1		1		
	情報システム実験実習Ⅲ	5通	3			2	1	1			
	卒業研究	5通	8			4	3	1	2		
	小計（5科目）	—	19	0	0	4	3	1	2	0	兼0
	工学基礎	4通		2			1				兼1
	小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼1
	応用物理Ⅱ	4通		2		2					
	応用数学Ⅱ	4通		2		1					
	小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（電気電子コース）	電気電子プログラミングⅠ	2後	1			1					
	電気電子プログラミングⅡ	3通	2			1					
	電気回路Ⅰ	2後	1			1					
	電気回路Ⅱ	3通	2			1					
	電気回路Ⅲ	4前		2		1					
	電気磁気学Ⅰ	2後	1			1					
	電気磁気学Ⅱ	3通	2			1					
	電気計測	3前	1								兼1
	電磁波工学	4後		2		1					
	電気機器Ⅰ	3通	2			1					
	電子デバイスⅠ	3通	2			1					
	ディジタル回路	3通	2			1					
	電子回路Ⅰ	4前		2		1					
	信号処理	5前		2		1					
	電気電子工学演習	4通	2			4	6		1		
	小計（15科目）	—	18	8	0	4	6	0	1	0	兼1
	電気エネルギーシステム工学Ⅱ	4前		2		1					兼1
	制御工学	5後		2		3					
	電気法規	4前		1							
	電気機器設計	5通		2		1					
	パワーエレクトロニクス	5前		2		1					
	電力エネルギー変換工学	4後		2							兼1
	高電圧工学	5後		2		1					
	電気材料	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	4	2	0	0	0	兼1
	電子デバイスⅡ	4前		2		1					
	電子回路Ⅱ	5前		2		1					
	電子回路設計	5通		2		1					
	コンピュータ工学	4前		2		1					
	ネットワークとデータ計測	4後		2		1					
	システム工学	5後		2					1		
	情報通信法規	4前		1		1					
	通信工学	5前		2		1					
	小計（8科目）	—	0	15	0	2	2	0	1	0	兼0
	小計（39科目）	—	37	44	0	9	6	0	2	0	兼3
専門科目（情報システムコース）	工学基礎実験Ⅱ	2後	2			3	1		2		
	情報システム実験実習Ⅰ	3通	3			2	2				
	情報システム実験実習Ⅱ	4通	3			1	1		1		
	情報システム実験実習Ⅲ	5通	3			2	1		1		
	卒業研究	5通	8			4	3		3		
	小計（5科目）	—	19	0	0	6	4	0	4	0	兼0
	工学基礎	4通		2		1					兼1
	小計（1科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0	兼1
	応用物理Ⅱ	4通		2		2					
	応用数学Ⅱ	4通		2		1					
	小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0	兼0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（情報システムコース）	情報システムプログラミングⅠ	2後	1			1					
	情報システムプログラミングⅡ	3通	2						1		
	離散数学	3通	2			1					
	ディジタル回路Ⅰ	2後	1		1						
	ディジタル回路Ⅱ	3前	1						1		
	コンピュータアーキテクチャⅠ	3後	1						1		
	電磁気学Ⅰ	2後	1			1					
	電子計測	3通	2			1					
	電子回路	3通	2			1					
	電気回路基礎Ⅰ	3通	2			1					
	電気・電子回路演習	3前	1			1					
	小計（11科目）	—	16	0	0	3	3	0	2	0	兼0
	信号処理	4後		2		1					
	インターフェイス回路	4前		2		1					
	コンピュータアーキテクチャⅡ	4後		2		1					
	アルゴリズムとデータ構造	4通		2		1					
	ソフトウェア工学	5前		2					1		
	機械学習	5後		2				1			
	オペレーティングシステム	5後		2		1					
	シミュレーション工学	4後		2				1			
	人工知能	5前		2				1	1		
	コンピュータネットワーク	5前		2					1		
	小計（10科目）	—	0	20	0	1	2	1	2	0	兼0
	電磁気学Ⅱ	4通		2		1					
	電気回路基礎Ⅱ	4前		2		1					
	電子制御回路	4通		2		1					
	電子デバイス	4後		2		1					
	電子制御設計	5前		2		1					
	マイコン制御	5後		2					1		
	小計（6科目）	—	0	12	0	2	2	0	1	0	兼0
	材料力学基礎	4通		2				1			
	ロボット機構学	4前		2		1					
	制御工学	5前		2		1					
	ロボット制御工学	5後		2		1					
	小計（4科目）	—	0	8	0	1	0	1	0	0	兼0
	小計（39科目）	—	35	46	0	6	4	1	2	0	兼1
専門科目（化学・バイオコース）	化学・バイオ基礎実験Ⅰ	2後	2						1		
	化学・バイオ基礎実験Ⅱ	2後	1						1		
	化学・バイオ基礎実験Ⅲ	3通	3			1					
	化学・バイオ基礎実験Ⅳ	3通	3			1			1		
	化学・バイオ実験Ⅰ	4通	3			3	1	1			
	化学・バイオ実験Ⅱ	4通	3			1	1				
	電気・機械実習	4通		2		1					
	化学・バイオ実験Ⅲ	5通	4			5	3	1	2		
	卒業研究	5通	8			5	3	1	2		
	小計（9科目）	—	27	2	0	5	3	1	2	0	兼0
	化学・バイオ基礎演習	3後	1			1	2				
	環境科学基礎	3前	1					1			
	情報科学	3後	1			1					
	情報工学	5後		2		1					
	工業数学Ⅰ	4後		2		1					
	小計（5科目）	—	3	4	0	2	3	1	0	0	兼0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（情報システムコース）	情報システムプログラミングⅠ	2後	1			1					
	情報システムプログラミングⅡ	3通	2						1		
	離散数学	3通	2			1					
	ディジタル回路Ⅰ	2後	1		1						
	ディジタル回路Ⅱ	3前	1						1		
	コンピュータアーキテクチャⅠ	3後	1								兼1
	電磁気学Ⅰ	2後	1			1					
	電子計測	3通	2			1					
	電子回路	3通	2			1					
	電気回路基礎Ⅰ	3通	2			1					
	電気・電子回路演習	3前	1			1					
	小計（11科目）	—	16	0	0	3	3	0	2	0	兼1
	信号処理	4後		2		1					
	インターフェイス回路	4前		2		1					
	コンピュータアーキテクチャⅡ	4後		2		1					
	アルゴリズムとデータ構造	4通		2							兼1
	ソフトウェア工学	5前		2					1		
	機械学習	5後		2					1		
	オペレーティングシステム	5後		2		1					
	シミュレーション工学	4後		2					1		
	人工知能	5前		2					2		
	コンピュータネットワーク	5前		2					1		
	小計（10科目）	—	0	20	0	1	1	0	3	0	兼1
	電磁気学Ⅱ	4通		2		1					
	電気回路基礎Ⅱ	4前		2		1					
	電子制御回路	4通		2		1					
	電子デバイス	4後		2				1			
	電子制御設計	5前		2				1			
	マイコン制御	5後		2					1		
	小計（6科目）	—	0	12	0	2	2	0	1	0	兼0
	材料力学基礎	4通		2					1		
	ロボット機構学	4前		2		1					
	制御工学	5前		2		3					
	ロボット制御工学	5後		2		1					
	小計（4科目）	—	0	8	0	3	0	0	1	0	兼0
	小計（39科目）	—	35	46	0	10	5	0	4	0	兼2
専門科目（化学・バイオコース）	化学・バイオ基礎実験Ⅰ	2後	2								兼1
	化学・バイオ基礎実験Ⅱ	2後	1			1					
	化学・バイオ基礎実験Ⅲ	3通	3					1			
	化学・バイオ基礎実験Ⅳ	3通	3						1		兼1
	化学・バイオ実験Ⅰ	4通	3			2	2		1		
	化学・バイオ実験Ⅱ	4通	3			1	1				
	電気・機械実習	4通		2				1			
	化学・バイオ実験Ⅲ	5通	4			4	3	1	1		
	卒業研究	5通	8			4	3	1	1		
	小計（9科目）	—	27	2	0	4	3	1	1	0	兼2
	化学・バイオ基礎演習	3後	1			1	2				
	環境科学基礎	3前	1						1		
	情報科学	3後	1					1			
	情報工学	5後		2		1					
	工業数学Ⅰ	4後		2				1			
	小計（5科目）	—	3	4	0	2	3	0	1	0	兼0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（化学・バイオコース）	イ数理・デ ィス関タ 目ス理科サ	応用物理Ⅱ	4通	2		2					
		工業数学Ⅱ	5前	2		1					
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	兼0
	応用化学科目	物理化学基礎	3後	1		2					
		物理化学Ⅰ	4前	2		1					
		物理化学Ⅱ	4後	2		1					
		無機化学基礎	3後	1			1				
		無機化学Ⅰ	4前	2			1				
		無機化学Ⅱ	4後	2			1				
		有機化学基礎	3前	1			1				
		有機化学Ⅰ	4前	2			1				
		有機化学Ⅱ	4後	2			1				
		分析化学基礎	2後	1					1		
		分析化学Ⅰ	4前	2					1		
		分析化学Ⅱ	5前	2			2				
		生化学基礎	3前	1				1			
		生化学Ⅰ	4前	2				1			
		生化学Ⅱ	4後	2					1		
		生化学Ⅲ	5前	2					1		
		化学工学基礎	3前	1				1			
		化学工学Ⅰ	4後	2				1			
		化学工学Ⅱ	5後	2				1			
		生命生物学	2後	1					1		
		微生物学基礎	3前	1			1				
		生化学Ⅳ	5通	2			1				
		高分子化学基礎	3後	1			1				
		高分子化学	5前	2			1				
		有機・無機材料	5通	2			1	1			
		小計（25科目）	—	9	32	0	5	3	1	2	0
	小計（41科目）	—	39	42	0	7	4	1	2	0	兼0
専門科目（建築デザインコース）	実験・実習科目	建築設計製図Ⅰ	2後	2			1				
		建築設計製図Ⅱ	3通	6		1					兼4
		建築設計製図Ⅲ	4通	6			2		1		兼4
		建築設計製図Ⅳ	5前	2			1				兼1
		建築デザイン基礎	2後	1			1				
		建築デザイン基礎演習	3通	2			1				
		建築CAD・CG	4通	2		1	1		1		
		創造実験・演習	5通	2		2	1		1		兼1
		建築ゼミナール	4通	2		4	4		2		
		卒業研究	5通	8		4	4		2		
		小計（10科目）	—	29	4	0	4	4	0	2	0
	工学基礎	建築キャリアデザイン	4通			1	1				
		小計（1科目）	—	0	0	1	1	0	0	0	0
	スタ タ数 関サ理 理イ・デ 目ン	建築応用数学	4通	2			1				
		小計（1科目）	—	2	0	0	1	0	0	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（化学・バイオコース）	イ数理・デ ィス関タ 目ス理科サ	応用物理Ⅱ	4通	2		2					
		工業数学Ⅱ	5前	2		1					
		小計（2科目）	—	0	4	0	2	1	0	0	0
	応用化学科目	物理化学基礎	3後	1		2					
		物理化学Ⅰ	4前	2		1					
		物理化学Ⅱ	4後	2		1					
		無機化学基礎	3後	1			1				
		無機化学Ⅰ	4前	2			1				
		無機化学Ⅱ	4後	2			1				
		有機化学基礎	3前	1			1				
		有機化学Ⅰ	4前	2			1				
		有機化学Ⅱ	4後	2			1				
		分析化学基礎	2後	1							兼1
		分析化学Ⅰ	4前	2							兼1
		分析化学Ⅱ	5前	2		1	1				
		生化学基礎	3前	1				1			
		生化学Ⅰ	4前	2				1			
		生化学Ⅱ	4後	2							兼1
		生化学Ⅲ	5前	2							兼1
		化学工学基礎	3前	1					1		
		化学工学Ⅰ	4後	2					1		
		化学工学Ⅱ	5後	2					1		
		生命生物学	2後	1							兼1
		微生物学基礎	3前	1			1				
		生化学Ⅳ	5通	2		1		1			
		高分子化学基礎	3後	1			1				
		高分子化学	5前	2			1				
		有機・無機材料	5通	2			1	1			
		小計（25科目）	—	9	32	0	4	3	1	1	0
	小計（41科目）	—	39	42	0	6	4	1	1	0	兼2
専門科目（建築デザインコース）	実験・実習科目	建築設計製図Ⅰ	2後	2			1				兼1
		建築設計製図Ⅱ	3通	6		1					兼4
		建築設計製図Ⅲ	4通	6			2				兼2
		建築設計製図Ⅳ	5前	2			1				兼1
		建築デザイン基礎	2後	1			1				
		建築デザイン基礎演習	3通	2			1				
		建築CAD・CG	4通	2		1	1		1		
		創造実験・演習	5通	2		2	1		1		兼1
		建築ゼミナール	4通	2		4	4		2		
		卒業研究	5通	8		4	4		2		
		小計（10科目）	—	29	4	0	4	4	0	2	0
	工学基礎	建築キャリアデザイン	4通			1	1				
		小計（1科目）	—	0	0	1	1	0	0	0	0
	スタ タ数 関サ理 理イ・デ 目ン	建築応用数学	4通	2			1				
		小計（1科目）	—	2	0	0	1	0	0	0	0

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（建築デザインコース）	建築一般構造	2後	2			1					
	建築構造力学Ⅰ	3通	2						1		
	建築構造力学Ⅱ	3通	2				1				
	建築構造力学Ⅲ	4前		2			1				
	建築構造力学Ⅳ	5前		2			1				
	各種建築構造Ⅰ	5前		2		1					
	各種建築構造Ⅱ	5後		2			1				
	建築構造計画	5後		2		1					
	建築材料	4前	2			1					
	建築生産	4後	2			1					
	小計（10科目）	—	10	10	0	2	1	0	1	0	兼0
	建築環境系科目										
	建築環境Ⅰ	3通	2			1					
	建築環境Ⅱ	4前		2		1					
	建築設備	4後	2			1					
	小計（3科目）	—	4	2	0	1	0	0	0	0	兼0
	建築計画系科目										
	建築計画Ⅰ	3通	2				1				
	建築史Ⅰ	3通	2						1		
	住環境計画	4前	2				1				
	建築計画Ⅱ	4前		2			1				
	建築史Ⅱ	5前		2					1		
	建築意匠論	5後		2		1					
	建築法規	4後	2				1				兼1
	都市計画	5後		2			1				
	小計（8科目）	—	8	8	0	1	2	0	1	0	兼1
	小計（33科目）	—	53	24	1	4	5	0	2	0	兼11
	合計（267科目）	—	299	240	1	29	24	5	14	0	兼44
卒業要件及び履修方法											
共通科目（一般科目）から75単位以上（必修科目67単位、選択科目8単位以上）、共通科目（専門基礎科目）から23単位以上（必修科目21単位、選択科目2単位以上）、専門科目から59単位以上（機械システムコースは必修科目47単位、選択科目12単位以上、電気電子コースは必修科目37単位、選択科目22単位以上、情報システムコースは必修科目35単位、選択科目24単位以上、化学・バイオコースは必修科目39単位、選択科目20単位以上、建築デザインコースは必修科目53単位、選択科目6単位以上）を修得し、167単位以上修得すること。											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目（建築デザインコース）	建築一般構造	2後	2			1					
	建築構造力学Ⅰ	3通	2						1		
	建築構造力学Ⅱ	3通	2					1			
	建築構造力学Ⅲ	4前		2				1			
	建築構造力学Ⅳ	5前		2				1			
	各種建築構造Ⅰ	5前		2		1					
	各種建築構造Ⅱ	5後		2			1				
	建築構造計画	5後		2		1					
	建築材料	4前	2			1					
	建築生産	4後	2			1					
	小計（10科目）	—	10	10	0	2	1	0	1	0	兼0
	建築環境系科目										
	建築環境Ⅰ	3通	2			1					
	建築環境Ⅱ	4前		2		1					
	建築設備	4後	2			1					
	小計（3科目）	—	4	2	0	1	0	0	0	0	兼0
	建築計画系科目										
	建築計画Ⅰ	3通	2				1				
	建築史Ⅰ	3通	2						1		
	住環境計画	4前	2				1				
	建築計画Ⅱ	4前		2			1				
	建築史Ⅱ	5前		2					1		
	建築意匠論	5後		2		1					
	建築法規	4後	2				1				兼1
	都市計画	5後		2			1				
	小計（8科目）	—	8	8	0	1	2	0	1	0	兼1
	小計（33科目）	—	53	24	1	4	5	0	2	0	兼10
	合計（267科目）	—	299	240	1	30	24	7	12	0	兼48
卒業要件及び履修方法											
共通科目（一般科目）から75単位以上（必修科目67単位、選択科目8単位以上）、共通科目（専門基礎科目）から23単位以上（必修科目21単位、選択科目2単位以上）、専門科目から59単位以上（機械システムコースは必修科目47単位、選択科目12単位以上、電気電子コースは必修科目37単位、選択科目22単位以上、情報システムコースは必修科目35単位、選択科目24単位以上、化学・バイオコースは必修科目39単位、選択科目20単位以上、建築デザインコースは必修科目53単位、選択科目6単位以上）を修得し、167単位以上修得すること。											

（注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

○担当教員の見直しのため、下記科目の専任教員の配置をそれぞれ変更

- ・一般科目（自然科学系科目）
 - 基礎数学A（教授3、兼任1 → 教授2、講師2、兼任1）
 - 基礎数学B（教授1、講師1、兼任1 → 教授2、講師1、兼任1）
 - 物理I（准教授1、兼任1 → 教授1、准教授1）
 - 化学I（教授2、准教授1、講師1、助教2 → 教授2、准教授1、兼任1）
- ・一般科目（外国語系科目）
 - 英語総合I（教授1、講師1 → 准教授1、講師1）
 - 英語総合II（教授1、准教授1、兼任1 → 教授1、准教授2）
 - 英語総合III（教授2、講師1、兼任1 → 教授1、講師1、助教1、兼任1）
 - 英語表現I（教授2、准教授1、講師1 → 教授1）
 - 英語表現II（教授1、講師1、兼任1 → 教授1、准教授1、講師1）
 - 英語表現III（兼任1 → 准教授1、助教1）
 - 英語総合演習（教授2、准教授1 → 教授2、准教授1、助教1）
 - 実践英語（教授3、准教授1、講師1 → 教授2、准教授1、講師1、兼任1）
 - 英語会話（兼任1 → 助教1）
- ・一般科目（保健体育系科目）
 - ダンス&アダブテッドスポーツ（教授1、准教授1、助教1、兼任2 → 兼任2）
- ・共通科目（専門基礎科目）
 - 工学基礎（教授4、准教授4 → 教授6、准教授4）
 - 工学基礎演習（教授6、准教授2 → 教授5、准教授2、助教2）
 - 工学基礎実験I（教授6、准教授9、助教4 → 教授3、准教授7、助教5）
 - PBL I、PBL II（教授31、准教授22、講師7、助教12 → 教授30、准教授24、講師7、助教12）
- ・共通科目（数理・データサイエンス関連科目）
 - 数理・データサイエンス基礎（教授2、准教授1、講師1、助教1 → 教授4、准教授1、講師1、助教2）
- ・共通科目（医工学・ヒューマンデザイン科目）
 - フロンティア工学セミナー（教授2、准教授1、兼任4 → 教授2、准教授2、兼任3）
 - 医療福祉空間デザイン（教授4、准教授4、助教1 → 教授4、准教授4、助教2）
- ・専門科目（機械システムコース）
 - 機械工学実験実習Ⅱ、機械工学実験実習Ⅲ、卒業研究、工業英語
（教授3、准教授3、講師1、助教1 → 教授3、准教授4、講師1、助教2）
 - 機械工学セミナー（兼任7 → 兼任8）
 - 基礎電気電子工学（兼任1 → 助教1）
 - 機械工作法Ⅰ（兼任1 → 准教授1）
 - 計測工学（兼任1 → 助教1）
- ・専門科目（化学・バイオコース）
 - 化学・バイオ基礎実験Ⅰ（助教1 → 兼任1）
 - 化学・バイオ基礎実験Ⅳ（講師1、助教1 → 講師1、兼任1）
 - 化学・バイオ実験Ⅲ、卒業研究（教授4、准教授3、講師1、助教3 → 教授4、准教授3、講師1、助教1）
 - 分析化学基礎、分析化学Ⅰ、生化学Ⅱ、生化学Ⅲ、生命生物学（助教1 → 兼任1）
 - 分析化学Ⅱ（教授1、准教授1、助教1 → 教授1、准教授1）
- ・専門科目（建築デザインコース）
 - 建築設計製図Ⅲ（准教授2、兼任3 → 准教授2、兼任2）
 - 建築デザイン基礎（准教授1 → 教授1、准教授1）
 - 建築CAD・CG（教授1、助教1 → 教授1、准教授1、助教1）
 - 建築ゼミナール、卒業研究（教授4、准教授4、助教1 → 教授4、准教授4、助教2）
 - 建築史Ⅰ、建築史Ⅱ（兼任1 → 助教1）

【令和4年度】

○担当教員の見直しのため、下記科目の専任教員の配置をそれぞれ変更

- ・一般科目（人文・社会科学系科目）
 - 文学Ⅱ・文学Ⅳ（教授1 → 助教1）
- ・一般科目（自然科学系科目）
 - 基礎数学A（教授2、講師2、兼任1 → 教授1、准教授1、講師1、助教1、兼任1）
 - 微分積分Ⅰ（教授1、講師2 → 教授2、准教授1、助教1、兼任1）
 - 線形代数A（教授3、兼任1 → 教授2、准教授1、兼任1）
 - 微分積分ⅡA（教授3、講師1 → 教授2、准教授1、助教1）
 - 微分積分ⅡB（教授2、講師1、兼任1 → 教授1、准教授1、助教1、兼任1）
 - 物理Ⅱ（教授1、准教授1 → 教授1、准教授1、兼任1）
 - 化学Ⅰ（教授2、准教授1、兼任1 → 教授5、准教授3、講師1、助教2）
 - 化学Ⅱ（兼任2 → 教授5、准教授3、講師1、助教2）
- ・一般科目（外国語系科目）
 - 英語総合Ⅰ（准教授1、講師1 → 准教授2）
 - 英語総合Ⅱ（教授1、准教授2 → 准教授1、助教1）
 - 英語総合Ⅲ（教授1、講師1、助教1、兼任1 → 准教授1、兼任1）
 - 英語表現Ⅱ（教授1、准教授1、講師1 → 教授1、准教授1、兼任1）
 - 実践英語（教授2、准教授1、講師1、兼任1 → 教授2、准教授2、兼任1）
- ・一般科目（保健体育系科目）
 - 健康・スポーツ科学Ⅰ（教授1 → 助教1）
 - 健康・スポーツ科学Ⅱ（助教1 → 兼任2）
 - 健康・スポーツ科学Ⅳ（教授1、准教授1、助教1 → 准教授1、助教1）
- ・共通科目（専門基礎科目）
 - 工学基礎（教授6、准教授4 → 教授5、准教授3）
 - 工学基礎演習（教授5、准教授2、助教2 → 教授7、准教授2、助教2）
 - 工学基礎実験Ⅰ（教授3、准教授7、助教5 → 教授2、准教授8、講師1、助教4）
 - PBLⅠ、PBLⅡ（教授30、准教授24、講師7、助教12 → 教授31、准教授24、講師5、助教14）
 - 空間認識トレーニング（教授2、准教授2、講師1 → 教授2、准教授2、講師2）
 - 地域学（准教授3、講師2 → 教授1、准教授3、講師1）
- ・共通科目（数理・データサイエンス関連科目）
 - 情報基礎Ⅱ（准教授1、助教2 → 准教授1、助教1）
 - 数理・データサイエンス基礎（教授4、准教授1、講師1、助教2 → 教授4、准教授1、助教3）
- ・共通科目（医工学・ヒューマンデザイン科目）
 - 生体工学基礎（教授1、准教授1、助教1 → 准教授1、助教1）
 - 医用機械工学（准教授1 → 教授1）
 - 医療福祉空間デザイン（教授4、准教授4、助教1 → 教授4、准教授4、助教2）
- ・専門科目（機械システムコース）
 - 工学基礎実験Ⅱ（教授3、准教授1、助教2 → 教授1、准教授1）
 - 機械工学実験実習Ⅱ、機械工学実験実習Ⅲ、卒業研究、工業英語
 - （教授3、准教授4、講師1、助教2 → 教授5、准教授2、助教3）
 - 機械基礎製図Ⅰ（准教授1 → 教授1、助教1）
 - 機械設計製図Ⅰ（教授1、准教授1 → 教授2）
 - 材料力学Ⅰ（准教授1 → 教授1）
 - 機械材料学Ⅰ・機械材料学Ⅱ（兼任1 → 准教授1）
 - 水力学・流体力学（准教授1 → 教授1）
 - 工業熱力学・熱工学（講師1 → 助教1）
 - 制御工学（教授3 → 教授1）
 - 機械工学演習Ⅰ（教授1、准教授1 → 教授2）
- ・専門科目（電気電子コース）
 - 工学基礎実験Ⅱ（教授3、准教授1、助教2 → 教授1、准教授1、助教1）
 - 制御工学（教授3 → 教授1）
- ・専門科目（情報システムコース）
 - 工学基礎実験Ⅱ（教授3、准教授1、助教2 → 教授2、准教授1、講師1、助教2）
 - 情報システム実験実習Ⅲ（教授2、准教授1、助教1 → 教授2、准教授1、講師1）
 - 卒業研究（教授4、准教授3、助教3 → 教授4、准教授3、講師1、助教2）
 - コンピュータアーキテクチャⅠ（兼任1 → 助教1）
 - アルゴリズムとデータ構造（兼任1 → 准教授1）
 - 機械学習、シミュレーション工学、材料力学基礎（助教1 → 講師1）
 - 人工知能（助教2 → 講師1、助教1）
 - 制御工学（教授3 → 教授1）
- ・専門科目（化学・バイオコース）
 - 化学・バイオ基礎実験Ⅰ（兼任1 → 助教1）
 - 化学・バイオ基礎実験Ⅱ（教授1 → 助教1）
 - 化学・バイオ基礎実験Ⅳ（講師1、兼任1 → 准教授1、助教1）
 - 化学・バイオ実験Ⅰ（教授2、准教授2、助教1 → 教授3、准教授1、講師1）
 - 化学・バイオ実験Ⅲ、卒業研究（教授4、准教授3、講師1、助教1 → 教授5、准教授3、講師1、助教2）
 - 有機化学基礎、有機化学Ⅰ（准教授1 → 教授1）
 - 分析化学Ⅱ（教授1、准教授1 → 教授2）
 - 分析化学基礎、分析化学Ⅰ、生化学Ⅱ、生化学Ⅲ、生命生物学（兼任1 → 助教1）
 - 生化学基礎、生化学Ⅰ（講師1 → 准教授1）
 - 環境化学基礎、化学工学基礎、化学工学Ⅰ、化学工学Ⅱ（助教1 → 講師1）
 - 生化学Ⅳ（教授1、講師1 → 教授1、准教授1）
- ・専門科目（建築デザインコース）
 - 建築設計製図Ⅰ（准教授1、兼任1 → 准教授1）
 - 建築設計製図Ⅲ（准教授2、兼任2 → 准教授2、助教1、兼任4）
 - 建築デザイン基礎（教授1、准教授1 → 准教授1）

【令和5年度】

○担当教員の見直しのため、下記科目の専任教員の配置をそれぞれ変更

- ・一般科目（人文・社会化学系科目）
現代文Ⅱ、文学Ⅱ、文学Ⅳ（助教1 → 講師1）
- ・一般科目（自然科学系科目）
基礎数学B（教授2、講師1、兼任1 → 教授2、助教1、兼任1）
微分積分Ⅰ（教授2、准教授1、助教1、兼任1 → 教授2、准教授1、講師1、兼任1）
線形代数A（教授2、准教授1、兼任1 → 教授1、准教授1、助教1、兼任1）
微分積分ⅡA（教授2、准教授1、助教1 → 教授1、准教授1、講師1、助教1）
微分積分ⅡB（教授1、准教授1、助教1、兼任1 → 教授1、准教授1、講師1、助教1、兼任1）
線形代数B（教授2、講師1、兼任1 → 教授2、講師1、助教1）
化学Ⅰ、化学Ⅱ（教授5、准教授3、講師1、助教2 → 教授6、准教授3、助教2）
- ・一般科目（外国語系科目）
英語総合Ⅰ（准教授2 → 教授1、准教授1）
英語総合Ⅱ（准教授1、助教1 → 教授1、助教1）
英語総合Ⅲ（准教授1、兼任1 → 教授1、准教授1、助教1、兼任1）
英語表現Ⅱ（教授1、准教授1、兼任1 → 准教授1）
英語表現Ⅲ（准教授1、助教1 → 兼任1）
英語総合演習（教授2、准教授1、助教1 → 教授3、助教1）
実践英語（教授2、准教授2、兼任1 → 教授3、准教授1、兼任1）
英米文学（准教授1 → 教授1）
- ・一般科目（保健体育系科目）
健康・スポーツ科学Ⅲ（准教授1 → 兼任1）
- ・一般科目（情報系科目）
情報リテラシ（兼任1 → 准教授1、講師2、助教1）
- ・共通科目（専門基礎科目）
工学基礎（教授5、准教授3 → 教授5、准教授2、兼任1）
工学基礎演習（教授7、准教授2、助教2 → 教授5、准教授2、助教2、兼任2）
工学基礎実験Ⅰ（教授2、准教授8、講師1、助教4 → 教授3、准教授7、講師3、助教2、兼任1）
PBLⅠ、PBLⅡ（教授29、准教授24、講師5、助教14、兼任2 → 教授33、准教授17、講師6、助教11、兼任3）
技術史・科学史（教授5、准教授2 → 教授5、准教授1、兼任1）
空間認識トレーニング（教授2、准教授2、講師2 → 准教授2、助教3、兼任1）
フロンティア工学セミナー（教授2、准教授2、兼任3 → 教授4、兼任3）
医療福祉空間デザイン（教授4、準拠珠4、助教2 → 教授3、准教授3、講師1、助教1、兼任1）
地域学（教授1、准教授3、講師1 → 教授4、准教授1）
数理・データサイエンス基礎（教授4、准教授1、助教3 → 教授5、講師1、助教2）
校外実習（教授1、准教授4 → 教授2、准教授3）
医用電子工学（准教授2 → 准教授1）
- ・専門科目（機械システムコース）
工学基礎実験Ⅱ（教授1、准教授1 → 教授2）
機械工学実験実習Ⅰ（教授3 → 教授1、助教1）
機械工実験実習Ⅱ、機械工実験実習Ⅲ（教授5、准教授2、助教3 → 教授6、助教3、兼任1）
卒業研究（教授5、准教授2、助教3 → 教授6、助教3）
機械基礎製図Ⅱ（准教授1 → 教授1、助教1）
機械工作セミナー（兼任8 → 兼任9）
情報処理（教授1 → 兼任1）
工業英語（教授5、准教授2、助教3 → 教授6、助教3、兼任1）
機械材料科学Ⅰ、機械材料科学Ⅱ、機械工作法Ⅰ（准教授1 → 教授1）
機構学（准教授1 → 助教1）
制御工学（教授1 → 兼任1）
メカトロニクス、アークチューター工学（准教授1 → 教授1）
- ・専門科目（電気電子コース）
工学基礎実験Ⅱ（教授1、准教授1、助教1 → 教授1、助教1）
電気電子基礎実験（准教授2、助教1 → 教授1、准教授1、助教1）
卒業研究（教授4、准教授6、助教1 → 教授5、准教授4、助教1）
電気電子プログラミングⅡ（准教授1 → 助教1）
電気材料（准教授1 → 教授1）
- ・専門科目（情報システムコース）
工学基礎実験Ⅱ（教授2、准教授1、講師1、助教1 → 教授2、准教授1、講師1、助教1）
情報システム実験実習Ⅰ（教授2、准教授2 → 教授2、准教授3、講師2）
卒業研究（教授4、准教授3、講師1、助教2 → 教授4、准教授2、講師2、助教1）
情報システムプログラミングⅡ（助教1 → 講師1）
ソフトウェア工学（助教1 → 講師1）
デジタル回路Ⅰ（教授1 → 兼任1）
コンピュータアーキテクチャⅡ（教授1 → 兼任1）
オペレーティングシステム（教授1 → 兼任1）
コンピュータネットワーク（助教1 → 講師1）
- ・専門科目（化学・バイオコース）
化学・バイオ基礎実験Ⅲ（准教授1 → 教授1）
化学・バイオ実験Ⅰ（教授3、准教授1、講師1 → 教授3、准教授2）
化学・バイオ実験Ⅱ（教授1、准教授1 → 教授2）
化学・バイオ実験Ⅲ（教授5、准教授3、講師1、助教2 → 教授6、准教授3、助教2）
卒業研究（教授5、准教授3、講師1、助教2 → 教授6、准教授3、助教2）
化学・バイオ基礎演習（教授1、准教授2 → 教授2、准教授1）
環境科学基礎（講師1 → 准教授1）
情報科学（教授1 → 准教授1）
物理化学基礎（教授2 → 教授1）
有機化学Ⅱ（准教授1 → 教授1）
化学工学基礎（講師1 → 准教授1）
化学工学Ⅰ、化学工学Ⅱ（講師1 → 准教授1）
生命生物学（助教1 → 准教授1）
- ・専門科目（建築デザインコース）
建築設計製図Ⅱ（教授1、兼任4 → 教授1、兼任2）
建築デザイン基礎（准教授1 → 准教授1、助教1）
卒業研究（教授4、准教授4、助教2 → 教授3、准教授3、講師1、助教1）
各種建築構造Ⅰ、建築構造計画（教授1 → 兼任1）
建築構造力学Ⅰ（助教1 → 准教授1）

○担当教員退職のため、下記科目の専任教員の配置を変更。
後任は令和5年度後期以降着任予定《募集中》

- ・一般科学（人文・社会科学系科目）
 - 現代文Ⅰ（講師1→兼1）
 - 実用日本語（教授1、講師1、助教1、兼任1 → 教授1、講師1、兼任1）
 - 文学Ⅰ・Ⅲ（講師1→未定）
- ・一般科学（自然科学系科目）
 - 物理Ⅰ（教授1、准教授1 → 教授1、兼任1）
 - 物理Ⅱ（教授1、准教授1、兼任1 → 教授1、兼任1）
- ・共通科目（専門基礎科目）
 - 情報基礎Ⅰ（准教授2 → 教授1）
 - 医用電子工学（准教授2 → 准教授1）
- ・専門科目（電気電子コース）
 - 工学基礎実験Ⅱ（教授1、准教授1、助教1 → 教授1、助教1）
 - 電気電子プログラミングⅠ（准教授1 → 教授1）
 - 電子回路Ⅰ（准教授1 → 未定）
 - 電気電子工学演習（教授4、准教授6、助教1 → 教授5、准教授4、助教1）
- ・専門科目（建築デザインコース）
 - 建築CAD・CG（教授1、准教授1、助教1 → 教授1、講師1）
 - 住環境計画（准教授1 → 未定）
 - 建築法規（准教授1、兼任1 → 教授1、兼任1）
 - 都市計画（准教授1 → 未定）
 - 建築ゼミナール（教授4、准教授4、助教2 → 教授3、准教授3、講師1、助教1、兼任1）

- （注）・ 2（1）－① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
140 科目	126 科目	1 科目	267 科目	140 科目 []	126 科目 []	1 科目 []	267 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{267} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	
	校 舎 敷 地	44,916㎡	0㎡	0㎡	44,916㎡	
	運動場用地	43,366㎡	0㎡	0㎡	43,366㎡	
	小 計	88,282㎡	0㎡	0㎡	88,282㎡	
	そ の 他	7,276㎡	0㎡	0㎡	7,276㎡	
	合 計	95,558㎡	0㎡	0㎡	95,558㎡	
(2) 校 舎		専 用 (16,788㎡)	共 用 (0㎡)	共用する他の 学校等の専用 (0㎡)	計 (16,788㎡)	
(3) 教 室 等		講 義 室 28 27 32 室	演 習 室 24 25 23 室	実験実習室 74 79 80 79 室 (補助職員 0人)	情報処理学習施設 3室 (補助職員 0人)	語学学習施設 1室 (補助職員 0人)
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 総合工学科		室 数 69 70 71 77 室		
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点
	総合工学科	85,000 [6,700] (80,241 [6,271]) (79,905 [6,271]) (79,989 [6,269]) (77,965 [6,157])	210 [53] (206 [46]) (205 [46]) (199 [49])	4 [3] (3 [2])	177 (121) (177) (138)	460 (430) (443) (397)
	計	85,000 [6,700] (80,241 [6,271]) (79,905 [6,271]) (79,989 [6,269]) (77,965 [6,157])	210 [53] (206 [46]) (205 [46]) (199 [49])	4 [3] (3 [2])	177 (121) (177) (138)	460 (430) (443) (397)
(6) 図 書 館		面 積 1,585 ㎡	閱 覧 座 席 数 68 席	収 納 可 能 冊 数 90,000 冊		
(7) 体 育 館		面 積 2,081 ㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 プール			不要となったため (4)
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度
	教員1人当り研究費等		千円	千円	図書購入費	千円
	共同研究費等		千円	千円	設備購入費	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次
		千円	千円	千円	千円	千円
	学生納付金以外の維持方法の概要					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		米子工業高等専門学校								平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考				
総合工学科	5	200	4年次 若干名	1000	準学士 (工学)	1.01倍	1.01倍	1.03倍	0.99倍	年度	令和3	鳥取県米子市彦名町4448	令和3年度より学生募集停止				
機械工学科	5	-	4年次 若干名	-	準学士 (工学)	-	-	-	-	昭和39	同上						
電気情報工学科	5	-	4年次 若干名	-	準学士 (工学)	-	-	-	-	平成16	同上						
電子制御工学科	5	-	4年次 若干名	-	準学士 (工学)	-	-	-	-	昭和62	同上						
物質工学科	5	-	4年次 若干名	-	準学士 (工学)	-	-	-	-	平成6	同上						
建築学科	5	-	4年次 若干名	-	準学士 (工学)	-	-	-	-	昭和44	同上	同上					

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合は、「-」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<総合工学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
		氏名等略

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

【令和4年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

【令和5年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。
- ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

変更内容等略

【令和4年度】

変更内容等略

【令和5年度】

変更内容等略

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）」の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
50	25
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
31	25	8	10	74	0	33	17	6	11	67	0
(30)	(24)	(7)	(12)	(73)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
31	25	8	10	74	0	31	25	8	10	74	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
63	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{74}{74} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{67} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1		氏名等略											
2		氏名等略											
合 計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
2	人	必修	14	科目	必修	8	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	1	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	18	科目	計	9	科目	計	9	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		氏名等略					
2		氏名等略					
3		氏名等略					
4		氏名等略					
5		氏名等略					

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1		氏名等略								
2		氏名等略								
3		氏名等略								
合 計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	22	科目	必修	1 科目	必修	21 科目	必修	0 科目
		選択	7	科目	選択	0 科目	選択	7 科目	選択	0 科目
		自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	29	科目	計	1 科目	計	28 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職教員の担当予定科目を、他の専任教員の中で代替し、代替不可の科目は適切な非常勤講師を採用し確保している。
 学生への周知は、時間割及びシラバスへの掲載により行っている。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和2年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）（５）」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合工学科>

(1) 設置計画変更事項等【該当なし】

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
【該当なし】	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 教員の資質の維持向上にかかる全般的な内容や方針等はFD・SD委員会が担当し、教育の実務にかかる内容は教務委員会が担当している。 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） FD・SD委員会は年2回、教務委員会は月1回程度開催しており、委員が出席できない場合は代理の者が出席している。 c 委員会の審議事項等 FD・SD委員会では、年度当初に年間のFD・SD計画について審議し、年度末には実施状況の確認と見直しを行っている。教務委員会では、年間の教育計画の立案や教育課程の編成、学習指導等について審議している。 各委員会で審議した重要事項については、運営会議に報告しているほか、教員会議を通じて周知を図っている。 ② 実施状況 a 実施内容 (1) 修学支援・メンタルヘルス・情報セキュリティ・学生支援に関する研修会 (2) 総合工学科授業改善 (3) 新任教員のための研修会（情報セキュリティ研修を含む） b 実施方法 (1) 修学支援・メンタルヘルス・情報セキュリティ・学生支援に関する講演会 (2) 教科ごとに授業改善を行う (3) 校長、教務・学生・寮務主事、校長補佐、情報管理室長による講話 および、メンター教員による新任教員への授業公開と、授業参観（意見交換を伴う） c 開催状況（教員の参加状況含む） ・新任教員研修会（令和4年4月12日～13日） 受講者：教員5名 目的：本校に対する理解を深めるとともに、教員としての自覚や使命感を培う。 講師：校長、校長補佐、情報管理室長

- ・新任教員フォローアップ研修会（令和4年5月13日）
 受講者：教員9名
 目的：教育活動などに関する質疑応答により、2年目の新任教員に対し今後の職務遂行に当たっての適切な指針を与える。
 講師：校長補佐、合同教員室長
- ・PBL I 授業参観（令和4年4月～9月）
 受講者：教員5名
 目的：アクティブラーニング型授業の理解を深め、分野横断的能力の育成に利用する。
 する際の参考とするとともに、スムーズな導入に繋げる。
 講師：PBL I 担当教員
- ・教職員向け情報セキュリティ研修「教職員向け情報セキュリティ研修 メール編」（令和4年5月26日～6月30日）
 受講者：全教職員
 目的：情報セキュリティに関する理解を深め、意識の高揚を図る。
 昨今のメールの誤送信及びemotet やフィッシング詐欺対策として実施する。
 講師：オンラインコンテンツを活用
- ・教職員向け情報セキュリティ研修（令和4年6月21日～7月8日）
 受講者：全教職員
 目的：情報セキュリティに関する理解を深め、意識の高揚を図る。
 高専機構の情報セキュリティを確保するためには、未然にインシデントを防ぐための環境づくりや、インシデント発生時の迅速かつ確な対応を、組織全体で一丸でとることがこれまで以上に求められており研修を実施する。
 講師：オンラインコンテンツを活用
- ・いじめ防止研修（令和4年7月7日～8月26日）
 受講者：全教職員
 目的：「いじめ防止プログラム」の一環で、いじめ防止週間に全教職員を対象とした学内研修を実施。
 講師：オンラインコンテンツを活用
- ・双方向授業見学（令和4年7月～令和5年1月）
 対象者：教員9名
 目的：新任教員によるベテラン教員の授業参観（前後期各1回）と、ベテラン教員による新任教員の授業見学（後期1回）を実施し、指導力の向上を図る。
- ・総合工学科授業改善（令和4年8月～令和5年2月）
 対象者：全教員
 目的：令和3年度よりスタートした総合工学科の授業をより良いものに改善していくため、授業科目の担当者間での振り返りを行う。
- ・メンタルヘルス講習会（令和4年8月2日～8月31日）
 受講者：全教職員
 目的：e-learningにより、心の健康の問題について理解を深める。
 講師：オンラインコンテンツを活用
- ・新任教職員研修会・ビジネスマナー研修（令和4年8月3日）
 受講者：教職員11名
 目的：本校に対する理解を深めるとともに、教員としての自覚や使命感を培う。
 講師：株式会社インタープロス インストラクター 吉田 由佳 氏

- ・「子どもたちを被害者にも加害者にもしないために」（令和4年8月23日）
 受講者：全教職員
 目的：いじめ防止や自殺予防は喫緊の課題であり、相談ダイヤルやSNS を活用した相談窓口も増えたが、いまだに知られていない現状もある。学生たちが被害者にも加害者にもならないために被害者遺族の話を聞き、教職員として学生たちへの声掛け等支援を理解してもらう。
 講師：NP0 法人おかやま犯罪被害者サポートファミリーズ 副会長 市原千代子 氏
- ・外部資金獲得について（令和4年8月）
 受講者：教員2名
 目的：科学研究費を含めた研究費獲得のための情報を伝える。
 講師：米子高専産学連携コーディネータ
- ・DX推進について（令和4年9月1日～9月25日）
 受講者：教員5名
 目的：遠隔講義・会議についてICTシステムの利用技術向上に向けた情報提供
 講師：とっとりプラットフォーム5+α：共同FD&SD「DX鳥取県におけるDXの取り組み-県庁DXチャレンジ-」オンデマンド配信
- ・第1回情報セキュリティトップセミナー「近年の高専機構・各大学等における情報セキュリティインシデントについて」（令和4年7月7日）
 受講者：教職員12名
 目的：インシデント発生時の迅速かつ的確な対応および情報セキュリティガバナンスとして管理職が積極的に関与した組織全体での情報セキュリティ対策に役立てる。
 講師：ストーンビートセキュリティ株式会社 代表取締役 佐々木 伸彦 氏（ビデオ会議システムにて開催）
- ・第2回情報セキュリティトップセミナー「近年の高専機構・各大学等における情報セキュリティインシデントについて」（令和4年12月20日）
 受講者：教職員12名
 目的：インシデント発生時の迅速かつ的確な対応および情報セキュリティガバナンスとして管理職が積極的に関与した組織全体での情報セキュリティ対策に役立てる。
 講師：NEC サイバーセキュリティ戦略統括部長 淵上 真一 氏、NEC サイバーセキュリティ戦略統括部セキュリティ技術センター長 青木 聡 氏（ビデオ会議システムにて開催）
- ・いじめ防止研修「いじめ防止・高専の特色に着目したいじめ対応」（令和5年1月16日～令和5年2月28日）
 受講者：全教職員
 目的：「いじめ防止プログラム」の一環で、いじめ防止週間に全教職員を対象とした学内研修を実施。
 全国国立高等専門学校学生支援担当教職員研修の講演動画（①～⑤）を視聴。
 講師：池坊短期大学学長・幼児保育科教授 にて、桶谷 守 氏
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 (1) 各教員による授業改善への取組については、FD・SD委員会を経て、運営会議及び教員会議で報告している。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 年2回実施（前期期末：前期科目、後期期末：後期科目及び通年科目）
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 Formsでアンケートを実施し、集計後に結果を各教員へ通知すると同時に、校内ホームページにて学生にも公開している。また、個別の学生コメントは授業担当教員にフィードバックされ、授業改善に活用されている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

【該当なし】

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和3年4月に設置された「総合工学科」は、融合・複合型の技術者の育成を目的とし、従来の5学科（機械工学科、電気情報工学科、電子制御工学科、物質工学科、建築学科、定員各40名）を1学科・5コース制（定員200名）に再編したものである。各コースの専門教育は2学年後期から実施することとし、入学後の1年半は共通の工学基礎を学びつつ、各専門コースの教育内容や特徴を理解する期間と位置付けている。

そのため、入学者選抜検査は志望コースによらない大括りによる実施とし、457名が受検して202名が入学した。昨年度の5学科の受検者数を合計すると401名であるので、約14%の大幅増であった。これは、各種の入試広報に加えて、近隣の中学校や学習塾、そして中学生やその保護者に丁寧な説明を行い、「総合工学科」の目指す教育や実施体制に理解が得られた結果と考えている。

このように、本校の学科再編計画は順調な滑り出しとなったが、今後もこの状況を維持するためには、何よりも在学生の満足度を高めることが肝要である。まずは各専門コースの魅力を十分に伝え、2学年における適切なコース選択につながるよう、教育内容の充実に努めたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和5年6月 公表（予定）

b 公表方法

・本校ホームページ上に公開予定（令和5年6月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

・令和3年に評価機関（独立行政法人大学改革・学位授与機構）の評価を受けた。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 ☒ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 ☒ ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。